

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	西日本鉄道株式会社
所在地	福岡市中央区天神 1 丁目 1 1 番 1 号 ONE FUKUOKA BLDG.10F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	運輸業、郵便業
電話番号	092-734-1221
ホームページ	https://www.nishitetsu.co.jp/ja/group.html

Well-being 向上 に向けた取組み	従業員の多様性を尊重し、働く喜びや生きがいを実感できる「人を活かす経営」を目指し、従業員の自律的な成長への支援と多様な人材がその能力を存分に発揮できる環境の整備を進めています。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

事業者名: 西日本鉄道株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・多様な人財が活躍できる職場づくりを促進している。 ・定年を60歳から65歳に延長している。					○		○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・在宅勤務制度やフレックスタイム制を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・「育児休業規則」「介護休業規則」などを制定し、介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○		○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・「西鉄グループホットライン」を設置し、ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。					○		○	○								○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・労務管理に関する研修を実施している。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。 ・「西鉄グループ健康宣言」を制定し、西鉄の推進体制、具体的な取り組みに関する指標(KPI)を定め、健康経営を推進している。					○	○	○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・「西鉄グループで働く従業員のありたい姿」を制定し、人財の確保や育成に努めている。 ・従業員が自律的に学び続けられる姿を実現するため、制度の改革や各種人材育成の取り組みを行っている。					○	○	○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・役目を終えた鉄道やバスの車両は解体してリサイクルもしくは、十分な整備を行ったうえでグループ会社でリユースしている。				○		○			○	○		○					
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	○	・新築ビルについては、ZEB対応を目指して取り組んでいる。 ・バス事業は、ディーゼル車を改造してレトロフィットバス電気バスとして運行している。 ・鉄道車両は、電力効率の優れた車両導入を進めている。							○			○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	○	・「首都圏賃貸マンション」等の開発時に循環型投資モデルの構築を実施し、SEGES(シージェス)やABINC(エイビंक)などの環境に関する認定取得を目指している。”						○				○	○	○	○				
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○	○	○	・グループ全体目標を掲げて水使用量の削減に取り組んでいる。 ・節水型のトイレ、節水型の洗濯機を導入するなどして、節水に努めている。 ・雨水貯留タンクの設置等により、雨水利用を行っている。						○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	○	・当社グループにとって「安全の確保」は、最も優先される事項であり、提供する商品・サービスの安全を確保し、その取り組みを継続していくため、「安全マネジメント委員会」を設置している。 ・運輸だけでなく、貨物、食品、建物などの個別テーマにおいても専門部会を設置してサービスの安全に取り組んでいる。				○						○							
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・当社グループにとって企業理念の実践がサステナブル経営であると考えている。 ・サステナブル経営における重要課題を8項目設定し、取り組みを進めている。 ・課題に応じて地域や自治体などと連携して取り組みを進めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○	○	○	・「にいてつグループ個人情報の取り扱いに関する基本方針」を制定し、個人情報などの保護に努める。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○	○	○	・「コンプライアンス方針」の制定、職場研修の実施、定期的な従業員等への情報発信など法令遵守の徹底に力を入れている。 ・「コンプライアンスセルフチェック」を3年毎に実施し、法令遵守が確実に行われるようにモニタリングしている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○	○	○	・イントラネット等を活用し、経営方針、経営計画を従業員に共有している。 ・長期ビジョンの理解浸透を図る取り組みを実施している。								○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・危機管理規程を定め、緊急事態における対応基準を明確にしている。 ・地震等の緊急事態には、アプリを活用して従業員の安否確認を行っている。									○	○		○				○	